ははいいますり最高はより

2023年5月15日 第102号 発行:長野県飯島町議会

100号突破記念特集第3回 **子音で提音の今太红**る

令和5年度予算徹底解剖 あなたの政策アイデアを! KU! 350 CIVE

写真/議会広報委員会 いいっこセンターにて











飯島町議

新体制

〈議長〉 久保島 巌



この度の議会構成替えで、議 長を拝命いたしました。歴代 議長が推進してきた議会の活 性化・住民への見える化を継 承し、更なる活性化を目指し ます。議員個々の個性を生か しながら、ワンチームとして、 町民福祉の向上に努めます。

総務産業



所管課

- 総務課
- 企画政策課
- 産業振興課
- 建設水道課
- ・地域創造課
- 会計課 議会事務局

所管会計

- 一般会計(所管課分)
- 水道事業会計
- 下水道事業会計

〈委員長〉 宮脇 寛行

総務産業委員長を拝命いたしま した。幸せに暮らせるまちづくり をさらに進めるため、議会と行政 が一緒になって課題解決に取り 組んでいきたいと考えておりま す。

〈副委員長〉 片桐 剛

With・アフターコロナとなり、以 前にも増して町を盛り上げ地域 に活気を取り戻す必要がありま す。誰もが住みたいまち、住みや すいまちづくりのために皆さん から広くご意見をお聞きし、未来 の飯島町を見据え町政に反映し ていきます。

伊藤 秀明

議会再編に伴い新しく総務産業 委員になりました。他に議会運 営・議会広報の委員になりました。 3委員会、初めてですが、議会の 活性と町民の住みやすいまちづ くりのために働きます!

折山 誠

町の自然環境と共生し、資源とし て生かした循環型地域社会の構 築の推進に努めます。

地球温暖化を背景とした異常気 象災害・南海トラフ等大規模地 震災害対策など、安全安心なまち づくりを目指します。

浜田 稔

この一年、住民の皆様からのご相 談に深刻な内容が増えているこ とを肌で感じています。行政の基 本は「住民の福祉の増進」(地方自 治法第1条)。「誰ひとり取り残さ ない町政」の実現をあらためて胸 に刻みます。

吉川順平

住みよいまちづくりのために、総 務・産業振興・建設水道など幅 広い分野において、経済と結びつ きが多い重要な委員会として、住 民目線で尽力し慎重に審議して いきます。

議会運営委員会

委員長 坂井 活広 副委員長 星野 晃伸

> 伊藤 秀明 宮脇 寛行 堀内 学

〈副議長〉 吉川順平



副議長就任にあたり、責任の重 さを感じ、身の引き締まる思い です。

「より開かれた議会」を探求し、 議長と共に円滑で民主的な議 会運営を進めます。町民の皆様 からのご支援とご協力を賜り ますようお願い申し上げます。

〈監査委員〉 折山 誠



国の借金は急増し、町の主要な財源である地方交付税額も、 年々厳しさを増しています。 長期を展望し、水道事業など 安定を維持できる行政運営の 監査に努めます。

社会文教 委員会



所管課

- 住民税務課 健康福祉課
- 教育委員会

所管会計

- •一般会計(所管課分)
- 国民健康保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- · 介護保険特別会計

〈委員長〉 星野 晃伸

令和5年度も教育と福祉の研究 を基本に、町民の皆さんの住みよ い環境のお手伝いができる委員 会を目指してまいります。民生児 童委員との懇談・介護福祉医療 の充実・柏木運動場の改修工事 などを重視します。

〈副委員長〉 堀内 学

今回から2年間は、社会文教委員会に所属することになりました。 広報委員会では委員長を任せられたので、町民にわかりやすく、 理解を深められるような「議会だより」を目指していきます。

坂井 活広

議会運営委員長に再任されました。委員会のオンライン化・特別 委員会の廃止など効率化に取り 組んできました。子育て世代が興 味を持ち、さらには議員として参 加してもらえるような飯島町議 会にしていきたいです。

坂本 紀子

安心して暮らせる町か、町民に寄り添った政策であるか、常にチェックしていきたい。町民の声を聞き、未来への投資は何がいいのか、見極めていきたい。

三浦 寿美子

議員歴が一番長いので、議員としての体験も一番多いです。住民の皆さんの暮らしに寄り添った町政であって欲しい。「国にも県にも言いたいことはちゃんと言う。請願・陳情の思いを受け止める。」これからも続けます。

久保島 巌

新型コロナ感染症で壊れた社会 生活がもとに戻るとは思えない。 新しい形の社会生活に変容して いくのだろう。その中にあり、住 民福祉の向上を目指したい。

議会広報委員会

委員長 堀内 学 副委員長 坂本紀子

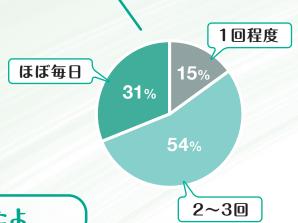
伊藤 秀明 坂井 活広 宮脇 寛行 片桐 剛

3

いいっこセンター利用の 今の子育で環境は お母さんにインタビュー 今の子育で環境は



週に何回ほど利用していますか?



利用してこんなことがよかったよ

- いろんなお母さんと知り合いになれた。
- 子ども同士も友達になれた。
- 食事・片付けなど他の子と接する中で、成長のきっかけが増える。



こんなこと希望します

- 土・日など休みの日にも開けてほしい。または利用できる 施設がほしい。
- もう少し長い時間利用できると良い。
- 雨の時に子どもの乗り降り、荷物が多く濡れてしまうので、 駐車場からエントランスまで、屋根があったらよい。

コロナでの変化は?

- 遊べなくなった遊具があって残念。
- お昼ご飯を食べることができなくなって残念。
- 生活のリズムが変わった。(ここでお昼を食べられなくなったから)



こんな飯島町になってほしいな

「あったらいいな」「こんなことで困ってます」

- 小さくても良い、お散歩していける近所の公園があったらいいな。
- ベビー用品を売っている店舗がなく、必需品であるミルクすら買えずに困ったことがあった。日用品が買えるお店が欲しいです。

してほしいな こんなこと

- 医療補助など、町の支援で本当に助かっているが、 急な発熱・けがなど突発的な事が多々あり、 その時に預けられる場所や理解が得られる環境の拡充を。
- 保育園の産前産後の預け入れ期間が短い。他市町村では3ヶ月ほどあるが飯島は1ヶ月。安心して出産できる体制を。



「こんな町になってほしい」将来の飯島町

- 進学などで町から離れても帰ってきたい町になってほしい。そのためには小さいころからの環境が大切。
- 商店街がある町。買い物も歩いて行ける、活気もある。そんな町であれば自然と人が集まってくると思う。
- ●名物がある町。
- 子どもが増える町。

スタッフからの声

当センターを通して、子育てしている皆さんと子どもたちみんなが笑顔になれるように、関係スタッフ一同が応援していきたいと思います。皆さんのご利用を心よりお待ちしています。

支援情報の提供や関係機関との連携を図るなど、ニーズに合った サポート体制をとっております。どんな小さな疑問・質問・不安で もお気軽に声を掛けてください。

私はこれに注目!

住民はどこに注目しているかお尋ねしました。

Uターン就業・創業移住支援事業 予算額:60万円

工藤 夏樹 さん (南割)

この支援事業は、これから新たに移住して創業・ 就業する人達のみが対象になりますか?

飯島町は他の市町村に比べて早い段階から移住促進に力を入れていたので、その当時から同様の支援があればうれしかった。もし、過去に移住した人も対象にしていただけると、とても嬉しいですし、町への継続的な定住につながると思います。

屋外運動場管理費(柏木運動場) 予算額:1800万円

竹澤秀幸さん(柏木)

国スポ後の活用が期待される。災害時の緊急避難 施設としても有効活用できる。

保育士確保のための処遇改善 予算額:672万円

70代女性

保育士が充実していないと子どもを安心して預けられない。子育て世帯にとっては必要な政策。

元気なまちづくり推進事業 予算額:295万円

匿名希望

町全体のイベントはあるが、町内4区が結束し盛り上がれるものがない。町をあげてのイベントになるように期待する。

ペーパーレス化の推進 予算額:0円

瀧本 祐一さん

資源問題としても、費用としてもペーパーレス化をすることでプラスな面が多いので、直ぐにでも実行して貰いたい。少しでも諸経費を削り、人に予算を回すことが魅力的なまちづくりにつながる。

紙おむつ回収処分支援事業 予算額:163万円

城取 亜弥 さん

未満児を預けてきたが負担に感じたことはない。 子どもの排便の様子が分かり、体調管理や明日の 用意の参考になっていた。排便の様子を1人ひと

り記録連絡して貰えるのかも心 配。この事業で、保母さんたちの 負担軽減になるのなら良いが。



拡)フレイル予防教室 予算額:420万円

70代女性

高齢者が増える中で、介護保険を使わず健康寿命 を伸ばすために大切な政策。

地域共生社会推進フォーラムの開催 予算額:14万円

70代女性(南街道)

便利な社会になったが、高齢になり孤独感を感じることが多い。行政のアドバイスによって、地域内の若者から高齢者まで、助けたり助けられたりの日常生活を送れる社会が大切と思う。

令和5年度予算 徹底解剖

議員はこれに注目!

伊藤 秀明 議員

地域づくり支援員事業予算額:1462万円

4区が課題解決・地域活性化にどのようにとりく むか、関心をもっている。予算の使い方にも注目。

折山 誠 議員

低炭素・循環型のまちづくり(新エネルギー普及対策事業) 予算額:繰越事業費930万円

今日的な情勢の中から、エネルギーの地産地消が重要。当町の水・森林資源を活用した水力・バイオマス発電関連産業の企業誘致が重要な施策。

宮脇 寛行 議員

住みよい地域推進費予算額:2760万円

コロナ過で失われた3年間を地域づくり支援員が 取り戻し、地域課題解決・地域活性化に期待。

三浦 寿美子 議員

(新) 奨学金返還支援補助事業創設 (令和6年から補助金支給に向け制度設計) 予算額:0円

大学・専門学校などの入学金・授業料は非常に高い。 卒業後には奨学金の返済が待っている。数百万円も の借金を背負うことに。制度設計に注視する。

星野 晃伸 議員

柏木運動場改修費予算額:1800万円

県支出金820万円はあるが、設計業務だけでも かなり高額だ。内容を精査していきたい。

吉川 順平 議員

スマート農業推進事業 予算額:400万円

農業DXの実現に、担い手法人だけでなく、個人 農業者の支援もするもの。幅広い活用を。

坂井 活広 議員

(新) 奨学金返還支援補助事業創設
(令和6年から補助金支給に向け制度設計) 予算額: 〇円

飯島出身の若者のUターンを促進できるような制度づくりを。

坂本 紀子 議員

紙おむつ回収処分支援事業 予算額:163万円

数年前から保護者より要望があった。 長野県が遅れていた。

浜田 稔 議員

バイオマス発電の事業化への取り組み 予算額: O円

3月議会では、踏み込んだ説明なし。新事業なら、せめて調査費や視察費を100万円程度は盛るべきだ。

堀内 学 議員

保育士定着支援金 予算額:600万円

長く働き続けられる環境を整えるのであれば、現 状の保育状況の負担を改善すべきだ。ワークライ フバランスを見直すべき。

片桐 剛 議員

情報発信の強化 (集会所等における インターネット回線整備調査)

予算額:0円

緊急時を見据えた場合に回線整備だけでは混乱が倍増する。適正な利用想定とルールの明確化を求める。

久保島 巖 議員

産業立地促進補助金 予算額:1000万円

長年の住民悲願の生活必需品物販店の誘致に期待 したい。

女性の就農につながるか!?

事業調査

令和5年度 一般会計予算

◆総務課

秘書広報係

問 人口増目的の広告宣伝費は。 答 SNS活用を想定している。

庶務係

間 定員管理計画の人数とズレはあるか。

答 正規職員は125名でほぼ計 画通り。

危機管理係

問 防災無線操作卓改修費 5,000万円は高額。随意契約か 入札か。

答 指名業者選定委員会にて決 定する。

問 この間議員各自で調査した。 既存の施設との接続は可能で、 かなり減額が示されているが。 答 改修の間も継続して動作す るよう安定第一。リスクを最低 限にして取り組みたい。競争入 札の場合は、安定稼働が条件。

◆産業振興課

農政係

問 女性の就農支援200万円。 支給要件は。

答 更衣室・休憩所・託児所な ど整備に充当可能。新規女性就 農者、1事業者3名増加が条件。

問 地産地消支援事業の内容は。 答 給食センターへの新規食材 提供者に、1回5,000円上限 30,000円を1年限り支給。

商工係

問 町所有の工業用地はないが、 企業誘致への対応は。

答 この2年間で、リニア開業を見据え、上下伊那とも不足と聞いている。問い合わせは多くなっている。町に問い合わせがあれば対応していく。

耕地林務係

問 竹林対策、新規補助内容は。答 外部委託は1/2で上限15万円。個人・団体は問わない。

◆企画政策課

企画調整係

問 国がデジタル田園都市戦略 策定を求めている。町の対応は。 答 補助金がスタートしており、 速やかな対応を求められている。 町は「まち・ひと・しごと総合 戦略」を読み替えて策定する。 令和5年9月頃策定。

財政係

問 上伊那広域連合への各市町 村の負担金配分は適切か。

答 市町村長・広域議会でチェックしている。

◆建設水道課

建設係

問 町道整備測量設計業務 1,280万円。高額では。

答 補助事業であり、大規模事業では高い精度が求められる。

調査計画係

問 都市計画マスタープランの 立地適正化計画が高額だが。

答 現在の計画は平成16年策 定で、人口増を前提としており ずれが生じ、大幅な修正が必要。 専門業者もいれ、改定する。

問 町営住宅補修工事600万円 で十分か。今後の見通しは。

答 北梅戸7戸・上通り1戸で、 今回は移転に係る最低限の改修。 老朽化調査は実施している。



急がれる竹林整備

総務産業委員会

◆地域創造課

地域係

問 企業版ふるさと納税。増額 を見込まない理由は。

答 『寄附をなぜ飯島にするのか』と言われる。地元に縁のある企業を地道に当たるほうが良いかと思っている。

魅力デザイン係

問 与田切公園管理費の整備計画書策定方向は。拡充・プール・テニスコート・遊具考えは。 答 詳細は決まっていない。遊 具は拡充を考えている。健康遊 具などで幅広く年齢別に遊べる もの考えたい。多くの町民の意 見を取り入れたい。

定住促進室

問 七久保お試し住宅のトレー ラーハウスを移動するのか。

答 公社分譲地に設置しているが、周りが売れているので移動させる。iiネーチャー春日平の事務棟ミーティングルームとして使いたい。お試しには教員住宅を使用する。

環境循環ライフ構想推進室

問 飯島流ワーケーションの令 和5年度の宿泊数目標は。

答 事業としては稼働率25% で250泊を目指すべきだが、150 泊に設定。

令和5年度 水道事業会計予算

問 老朽管の布設替えの状況と 起債残高は。

答 令和4・5年度で終了予定、 石綿管は残り1キロ。今後VP 管も耐震管にしていく計画。借 金は令和5・6年度がピークで、 そこから減っていく見込み。

令和5年度 下水道事業会計予算

問 電力料が高騰している。処 理水で小水力発電が可能では。

答 太陽光は検討している。

問 下水道料金の見直しは。

答 水道料に応じて徴収する方 式を検討中。



ろか器が使えるうちはプールを継続

陳情

不採択とすべきもの

最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める

出席参考人:上伊那地区労働組 合連合会事務局長 林 澄男氏

質議

問 最低賃金の底上げは理解できるが、生計費には地域差がある。それを含めた内容の考えは。 答 調査による数値には違いがなく、統一で良いと考える。また、疲弊した地方経済は大企業に抑えられている。

間 全国一律にしたいということか。

答 その通りだ。

討論

賛成 平均賃金の下押しになっている。日本の賃金は横ばいだ。

反対 地域により生活物価には 差がある。全国統一には賛成で きない。

採決

賛成1 不賛成4

どうなる保育士

事業調査

令和5年度 一般会計予算

◆住民税務課

住民係

問 マイナンバーカード普及状 況は。

答 交付率54%、申請63%。

生活環境係

問 ゴミコンポスト補助は。 不法投棄巡回委託料増は。

答 コンポスト15機、生ごみ 処理15機を見込む。

委託料はシルバー人材見積もり 増。

問 太陽光発電補助に加えた新 たな補助金はなにか。

答 電気自動車を蓄電池として 使うための機材補助。

やおとめ

問 最終処分場八乙女の工事中 のごみ処理は。

答 別処分場に搬送のため一時 的に対応。



改良工事計画のクリーンセンター八乙女

税務係・収納対策室

問 個人町民税が増えているが、 格差は出てないか。 **答** 12月時点の推移で試算。 所得は300~500万円が最多で 1,200人。

格差データはとっていない。

問 たばこ税が増えているが。

答 国が増税する予定。

◆健康福祉課

保険医療係

問 不妊治療は保険適用だが、 補助上乗せはあるのか。多胎児 にはどのような補助があるか。

答 自己負担3割に上乗せ。多 胎児はファミリーサポートで育 児なども補助する。

問 子育て支援アプリ利用状況は。

答 8割が登録。使いやすいと 好評。

問 開業医支援事業での七久保 診療所医師確保は。

答 開業医支援はしているが、 いまだ見つからない。

間 出産一時金200万円は。

答 町の国保加入者対象で6人 分。

高齢者福祉係

問 特別老人ホーム待機者は。答 20~30人待機しているが、入所者は入れ替わっている。

間補聴器実績と予算は。

答 実績5人。予算も5人分。

地域福祉係

問 町でのグループホーム新設 の検討は。

答 町の事業としては行わないが、建設補助制度はある。支援は継続する。

◆教育委員会

こども室

問 保育士処遇改善に、住まい の補助があるが。

答 町外から転居の方に住宅手 当がないので計上。

問保育士処遇改善対象者は。

答 保育士1種6人、2種10人、長時間保育士6人。

問 保育園でのおむつ回収は。

答 業者が週2回収集。重量が あるためシルバー人材にも手伝 ってもらう。

問 地域おこし協力隊のミッションで「英語を身近に」とは。

答 普段の生活のなかで英語を 使えるように。

問 学校給食センター清掃費の 内容は。

答 月1回~2回。厨房38万円・エアコン洗浄6万円・配管清掃13万円・日々の厨房清掃業務105万円。

問 給食センターの放送設備を 生かした食育教育は。

答 設備は出来ているので検討 していく。

社会文教委員会

生涯学習係

間 文化サロンのイベント費400 万円は。

答 映画会や飯島ミュージック ウェーブなど4事業。周年イベ ントを文化会メンバーで検討し ている。



もりあがってます

問 文化館音響、非常警報器具 の内容は。

答 大ホールのスピーカーを交 換するには高額なので、置き型 のスピーカーにする。

非常警報器具は消防設備の定期 点検費用。

問 陣屋管理職員と「陣屋だよ り」の発行費用は。

答 任用職員1~2人、ボラン ティア10人。

隔年で製本印刷代を計上。

令和5年度 国民健康保険特別会計

間 被保険者が減っているが、 基金は持つか。

答 十分運営できる基金があり、 残高1億8,000万円。負担率を 押さえることを継続する。

問 特定健診を受ける割合は。

答 人間ドックの補助金は50 人を見込む。特定健診の受診率 65%をめざす。

問 コロナ傷病手当金いつまで。 **答** 5月8日まで。場合によっ て補正をする。

令和5年度後期高齢者医療特別会計

問 対象者が増えるが。

答 町は予防に力を入れ、元気 な高齢者を増やしていく。

令和5年度 介護保険特別会計

間 フレイル予防体操の実施場 所と回数は。

答 七久保林業センター・成人 大学センターそれぞれ週2回。

問 各教室指導者は。

答 各施設に委託をしている。

問家族介護教室は。

答 社協で4教室、参加者集め に苦労している。

採択すべきもの

新型コロナウイルス感染症対策 の継続と新たな換気対策、中性 能フィルターへの検討と取り組 みを求める あしづかしんいち

提出者:芦塚真一氏

質議

問 PCRキットの配布を新たに するのか。

答 抗原検査キットは1,900円。 備蓄をしてほしい。

問 中性能フィルターのメーカ 一数と金額は。

答 メーカーは2社で1枚6,000 円ほど。

問 導入実績はあるのか。

答 仙台市が導入の検討をして いる。

討論

反対 ピークも過ぎ、5月8日か ら5類となるため、反対。

賛成 次のピークに向け、PCR の充実、中性能フィルターで安

心な町であることをPRした方が よい。

反対 これから5類になるので 改めてPCRキットの導入はいら ない。

替成 まだコロナは続いている ので、町側に注意喚起となる。

採決

賛成2 不賛成2

委員長判断で、採択すべきもの に決定。(賛否同数の際は、委員 長裁決となる。委員1人欠席)

議員全員協議会

1月13日 協議会

[議員間協議]

- ・議員新型コロナ集団感染調査 調査委員報告を修正の上承認。 速やかな公表を決定した。
- ・防災行政無線操作卓

各議員から質問項目メモが提出され、総務課に回答を求める こととなった。

1月23日 協議会

[執行部の説明・協議]

・地球温暖化対策実行計画 区域施策編導入可能性調査か ら実行計画までを策定。外部業 者に委託する。

国の支援事業に応募したが応 募多数で不採択。町の単独事業 で進める。

・出産・子育て応援事業の実施 妊娠届出時から出産後まで伴 走型相談支援を行う。

出産・子育てへの経済的支援 も行う。令和4年4月1日から 対象で、今後は国の制度継続を 見込む。

・町道4路線の道路改良

国の内示率が低く進捗が遅れていた。追加要望の結果1億6,000万円の事業に着手する。

[議員間協議]

・防災無線操作卓の更新事業

現業者との契約を前提に進められている。議会独自の調査を行うべきとの意見が上がった。 業者を変えた場合の責任も伴うので、議員活動として調査を進め、必要に応じて議会全員協議会を開催することとした。 ・土地開発公社理事報告 七久保駅南の土地は地元企業 が購入することとなった。

2月16日 協議会

[執行部の説明・協議]

- 3月議会提出予定議案の説明
- ・個人情報保護法の改正に伴う 町条例の廃止・制定
- ・職員の定年延長制度
- · 機能別消防団員制度導入

など

[議員間協議]

・個人情報保護法の改正に伴う 議会条例の制定

3月17日 協議会

[執行部の説明・協議]

・環境基本計画策定

第5次計画から5年が経過し、 成果と課題を踏まえて第6次計 画を策定した。

・プラスチック使用製品廃棄物 の分別収集と再商品化

「プラ新法」の施行に伴い、 廃プラは「燃やせるゴミ」とし て上伊那クリーンセンターで焼 却する。製品プラ・容器リサイ クルプラは再商品化する。

・養護老人ホームの運営

定員数より入所数がかなり少なく、赤字補填額も増え、老朽 化の進む施設もある。

南箕輪老人ホームを閉鎖する。 特別養護老人ホームへの入所 基準を見直す。

・森林整備計画策定

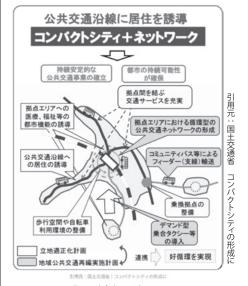
5年毎に作成する。樹齢45 年以上が7割を超え、林業者も 高齢化。木質バイオマス事業な ど県・国規模の打開策が必要。

・都市計画マスタープラン改定 と立地適正化計画策定

平成16年(2004年)にプランを策定した。人口増を前提とした計画だった。

今後は、人口減少・少子高齢 化に対応し、「多極ネットワーク 型コンパクトシティ」を目指す。

建物・道路など現状の補修・ 維持は困難になり、統合・廃止 も必要になる。3ヵ年で改定。



町の将来の姿は?

[議員間協議]

- ・本会議中心主義で活発な質疑ができた。質問は1人3回の制限は絶対ではないがルールだ。
- ・上伊那広域連合で「戸草ダム」に関連する意見書が議決されたが、当町議員には内容が知らされず代表である議長が発議に名を連ねたことに質問があった。

議長『上伊那8市町村で各々討議をしていたら第2意見書は上程できなかっただろう。広域議会では良い討論ができた』

公開します	う 〔3月定	≧例会		審	義詞	養素	ع	.議	員(の		。 []			
上程議案・概要・結果 賛成:〇 不 〇… 賛成多数で原案を可決・認定・持	. 賛成: × 采択	結	浜田	久保	片桐	吉川	坂本		三浦寿美子	堀内	坂井	藤	宮脇	折山	参照ペ
× … 賛成少数で原案を否決・不認定△ … 原案に対する修正案を賛成多数		果	 稔	島巖		順平	紀子	晃伸	美子	学	活広	秀明	寛行		ハージ
					1.55						·			注	
固定資産評価審査委員会委員の選任	 司意	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0]	15
農業委員会委員の任命同意		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15
条例の制定及び一部改正															
個人情報保護法施行条例		0	×	0	0	0	×	×	×	0	0	0	0	J	14
情報公開•個人情報保護審査会条例		0	×	0	0	0	×	×	×	0	0	0	0	J	14
町議会の個人情報保護条例		0	×	0	0	0	×	0	×	0	0	0	0	J	14
情報公開・個人情報保護審査会条例		0	×	0	0	0	×	0	×	0	0	0	0	J	14
行政不服審査条例及び特別職の職員等	等の給与条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0]	14
情報公開条例		0	×	0	0	0	×	0	×	0	0	0	0		14
職員の定年等に関する条例		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
地方公務員法一部改正関連条例の整備	帯に関する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
特別職の職員等の給与に関する		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
国民健康保険条例		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
障がい者地域活動支援センター設置条	《例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
公園条例		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
B&G海洋センター設置条例		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0]	15
令和4年度 補正予算															
一般会計(第9号)	+ 8,104万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
国民健康保険特別会計(第3号)	+ 279万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
後期高齢者医療特別会計(第3号)	+ 552万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
介護保険特別会計(第3号)	+ 115万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
令和 5 年度 当初予算															
一般会計	54億2,600万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	~11
国民健康保険特別会計	9億679万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		11
後期高齢者医療特別会計	1億6,717万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	11
介護保険特別会計	11億1,493万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	11
水道事業会計	3億1,265万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	H	9
下水道事業会計	9億5,743万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		9
認定				6	_	_		_		_		_			
町道路線の認定・廃止・変更		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		15
陳情 	たがみて	\ <u>\</u>		.,	.,	.,	_			.,	,,	.,	,,		15
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充		×	0	×	×	×	0	×	0	×	×	×	×	-	1.15
新型コロナ対策の継続と中性能フィル: 意見書	アカスの	0	0	^	0	0	0	0	0	^	^	×	0	1.	1•15
息兄者令和5年度一般会計予算に対する付帯		0													1 5
	大議 川報糸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	15

⁽注) 議長は議事進行のため賛否表明はしません。 賛否同数の場合のみ 「議長裁決」で表明。

3月定例会 本会議

ここに注目!

ヨニヒシュョタ 個人情報保護法の改正

3月定例会は、3月3日に開会し、17日までの15日間。人事2件・条例12件・補正予算4件・予算6件(特集ページにて徹底解説)・その他3件が審議され可決された。また、陳情2件が審議され意見が分かれた。発議2件が追加上程され全会一致で可決した。

個人情報保護法の改正 飯島町個人情報保護条例の廃止

飯島町独自の条例が必要なくなったため。

賛成多数で可決

反対 国の改正には不備があり、 本人の同意なしに情報が他に提 供される恐れがある。

飯島町情報公開・個人情報保護 審査会の設置

旧条例に規定されていた情報公

開審査会の機能を維持するため の機関を新設。

賛成多数で可決

飯島町議会の個人情報の保護に 関する条例の制定

町議会が保有する個人情報の取 扱規定を定めた。 (議会事務局 の職員に対する規定)

賛成多数で可決

飯島町情報公開・個人情報保護 審査会の改正

新設した条例に議会事務局の職員を含めるための改正。

賛成多数で可決

行政不服審査条例及び特別職の 給与に関する条例の改正

条例の中にある旧条例を新条例 に改正。

賛成多数で可決

情報公開条例の改正

国の改正に伴う改正。

全会一致で可決

改正の経緯

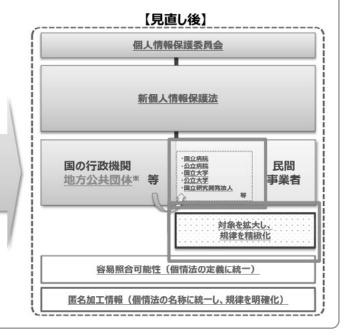
国による個人情報保護法見直しにより、個人情報 保護条例が一本化された。

国の改正に伴い、本町の個人情報の条例を廃止し、 新しい枠組みによる条例の制定を行った。

この手続きにより、以下の点が改正された。

- ◇個人の権利利益の保護と活用
- ◇仮名加工情報の創設
- ◇AI・ビッグデータ時代への対応
- ◇個人情報保護制度の一元化
- ◇罰則の強化
- ◇適用除外規定の見直し

【現行】 個人情報 各地方公共団体 所管 総務省 保護委員会 T T T T T T 個独人立 個人情報保護法 行政機関 保個護人 (情報保護法 情報保 法令 **降**条例 T T T T T T 独立 国の 民間 地方公共 対象 行政 行政機関 事業者 団体等 法人等 学術研究 適用除外 空見昭 仝 団体により 照合可能性 可能性 異なる 個人情報 の定義等 匿名加工 非識別加工情報 部団体を除く)



わかりやすくなる改正 出典:個人情報保護委員会

3月定例会 本会議

人事

固定資産評価審査委員の選任

小林忠幸氏を選任同意。

全会一致で同意

農業委員の任命

委員の任期満了に伴い、12名の 新委員を任命同意。

全会一致で同意

条例改正

町職員の定年等に関する条例の 改正

定年を60歳から65歳に、10年 間で段階的に変更。

全会一致で可決

国の定年延長に伴い関係条例の改正

全会一致で可決

特別職の給与に関する改正

機能別消防団員の給与を定める ことに加え、消防団員への訓練 日当や出動手当を報酬として個 人支給するための改正。

全会一致で可決

国民健康保険条例の改正

出産育児一時金の支給額を増額 するための改正。

全会一致で可決

障がい者地域活動支援センター 条例の改正

支援センター「やすらぎ」の定 員を1日10名から10名以上に 改正。

これにより、支援センター機能 強化事業(Ⅲ型)の実施が可能 となり補助体制が強化される。

全会一致で可決

飯島町公園条例の改正

指定管理者が利用料金の変更可能な施設を追加。

全会一致で可決

B&G海洋センター条例の改正

指定管理者が利用料金を変更で きるよう改正。

全会一致で可決



一般会計(第9号)

8,100万円の減額。

摺鉢窪避難小屋改修工事の中止、 物価高騰対策補助金の減額など。

全会一致で可決

国民健康保険特別会計(第3号)

279万円の増額。前年の交付金 返金に伴う増額など。

全会一致で可決

後期高齢者医療特別会計(第3号)

552万円の増額。保険料の収入増 など。

全会一致で可決

介護保険特別会計(第3号)

115万円の増額。支援サービス費増額など。

全会一致で可決



町道線の認定・廃止・変更 全会一致で可決

陳情審査

郵送の2件は文書配布、1件を総務産業委員会、1件を社会文

教委員会に付託、最終日に委員長報告後、討論採決。

不採択

最低賃金の改正と中小企業支援 の拡充を求める。

討論

賛成 賃金の底上げが景気浮揚になる。

反対 全国一律は厳しい。

採決 賛成3 不賛成8

採択

新型コロナウイルス感染症対策 の継続と新たな換気対策、中世 能フィルターへの検討と取り組 みを求める。

討論

賛成 安全安心の町をPRでき

反対 ピークは過ぎているから 必要ない。

採決 賛成7 不賛成4

発 議

令和5年度飯島町一般会計予算 に対する付帯決議。

防災行政無線操作卓等改修工事の予算を執行するにあたり、一般競争入札によって業者の選定をするように求める。

全会一致で可決

第2回 臨時会

一般会計補正予算(第1号)

1億3,784万円の増額。

商業施設用地造成工事、商業施 設用地購入費など。

全会一致で可決

一般質問



9議員が質問

「一般質問」とは行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

吉 川 順 平 人口増対策

魅力ある町づくりとは

_(P16)

片 桐 剛 今年度事業

ワーケーションとスマート農業は別物では

P17

久保島 巖 第6次総合計画

地域計画策定の予定は -

P17

伊藤秀明 ゴミ袋

記名ではなく番号制を求めるが

(P18

星野晃伸 子育てレスパイトケア

町の支援体制を

P18

坂 井 活 広 役場職員の残業

サービス残業の実態は

P19

浜田 稔 工業展示会

出展補助の用途拡大を

P19

坂 本 紀 子 ゲノム編集技術

勉強会の開催を求めるが

P20

三浦寿美子 交通安全対策

上ノ原幹線農道西に歩道設置を

P20



▲▲▲ 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。



人口増対策

魅力ある町づくりとは

町民の方々が望むところを 優先的にかなう町づくりをする 町長

問 人口増対策の、「飯島町の 魅力度を高める事業を進める」 とは。

わかりやすく提示する必要があ ると考えるが。

町長 6次総合計画の中で、「人口増と環境循環ライフ構想プロジェクト」を掲げ、重点項目として、魅力ある町づくりへの施策を提示している。

改めて説明の必要性は感じる。

「田園回帰」

問 具体的な施策は。

課長 移住対策として人と人と の繋がりを大事にしたい。積極 的に町をPRして観光客とも関係を密にし、繋がりを地道に築いていく。

肥料価格高騰対策と 南部カントリーエレベーター の活用方法

問 肥料価格高騰に対し、どの 様な支援を具現化するか。

町長 農業分野に限らず、国からの支援を精査した中で必要な支援をしていく。

問 新カントリーエレベーター が製造する、もみ殻のバイオ炭 を活用することよる取り組みを JAと一緒に構築検討は。

併せて小麦の価格高騰対策として米粉施設の導入は。

町長 将来に向けて新しい産業の可能性に期待したい。お米を使った6次産業化の必要性、もみ殻の活用についてJAと検討していきたい。



活用方法の議論を

片桐剛

今年度事業

ワーケーションとスマート農業は別物では

体験重視に安全を考慮した 町長

間 3年間の実施計画にある飯島流ワーケーション事業にはスマート農業を取り入れるとある。これまでは田園回帰・スローライフなど、IT・IoTなどとは一線を画した計画で進んできた。ここでスマート農業を取り入れた経緯と根拠は。

地域創造課長 参加者の安全確保のためにスマート農業機械を活用したいという意図が強い。要望調査などは行っていない。

問 全国各地と対比して飯島町本来の魅力とスマート農業を取り入れたワーケーションとの関

係性は。

地域創造課長 仕事と観光にストレス発散効果に優れたヒーリングをプラスした独自のワーケーションが特徴。滞在中の体験メニューも農業も含め150ほどを計画。ラジコン草刈り機の導入を考えている。

問 町本来のワーケーションと スマート農業は別の軸で進める べき事業。この地域を活かし た・特有のワーケーションとは 大自然を生かし人と人との触れ 合いの中での事業だと認識して いる。機械化・安全対策とはい え、田園風景の中にスマート農業機械がある環境を体験する。 本来の魅力が半減してしまうのではないか。

町長 本質はその通り。様々な体験ができるプログラムがメイン。トラクターの運転体験をするといった発想からで、ワーケーションによりスマート農業を推進していこうというものではない。



ワーケーション拠点 ii ネーチャー春日平

- ▶その他の質問
- ・第6次総合計画見直しアンケート 業務とは。
- ・花火のまちブランディング事業とは。

3月定例会では議員9名が登壇し町政を質しました。



第6次総合計画

地域計画策定の予定は

地域と研究検討 町長

問 第6次総合計画で地域計画 を見送った。今後策定の予定は。 町長 地域で策定することになれば、一緒に研究や検討を進め る考えだ。

間 策定地域に交付金の加配を企画して、進めたらどうか。

町長 町民がまちづくりに計画 を進言してくることは歓迎。加 配もやぶさかではない。

地元負担金の見直しを

問 公共性の高い道路などの地 元負担金は見直しすべきだが。 副町長 徴収は自治法で定めら れている。鳥居原横断線は人口 増プロジェクトの事業で町が計 画し、防犯灯も含め柔軟に対応 する。第1横断線も検討する。



町事業で改良を待つ第1横道線

資源ごみ回収所

問 資源ごみ回収が集会所だけ で困っている自治会がある。増 やすことを認めたらどうか。 **住民税務課長** 自治会1カ所という規定はない。要望があれば 柔軟に対応する。

池田暮らし七か条

問 この七か条に同感する部分 もある。人との触れ合いを望ま ない人には転入を遠慮いただき たいが。

地域創造課長 丁寧に飯島町を 伝えるように対応する。お互い が理解し合うことが重要と考え る。

問 障がいや高齢で、自治会に入りたくても難しい人もいる。 自治会や区で役務や会費を免除 してもらい、その分町から補助 金を出したらどうか。

地域創造課長 すでに減免している自治会もある。自治会財政面の負担も増えるので、今後研究する。



ゴミ袋

記名ではなく番号制を求めるが

尹藤秀明 番号対応の自治会

番号対応の自治会もある、今後検討したい 町長

問 ゴミ袋に氏名を書くように なっているが、自治会によって は番号を書いて出している所も ある。

飯島町全域で番号制を取り入れる提案をする。

住民税務課長 ゴミに責任を持ってもらうため、上伊那共通ルールとして氏名の記入としている。

適正な分別がされていない場合には、環境衛生自治会を通じて出し主に返却している。一方、 ごみを出した人のプライバシー を心配する意見もあり、氏名に 代えて番号などの記入により本 人を特定している自治会もある。 番号表記に統一に関しては、



現在記名のごみ袋

先ずは各自治会の内情や意見を 把握したい。また、上伊那広域 連合内、他の市町村と意見交換 をする中で研究したい。

自治会未加入者問題

問 加入者減少、役員のなり手 不足が聞かれる。対策は。

地域創造課長 先進的自治会の 紹介を踏まえ紹介していきたい。

中学校制服

問 子ども議会でも出された制服について。方針と検討内容は。 教育次長 現在の満足度70%。 保護者負担が増える側面もある ため、今後相談し決めていきたい。

▶その他の質問

・ 林業の抱える課題と今後の対策は



▲▲▲ 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。



子育てレスパイト*ケア

*レスパイト(小休止・一休み・息抜き)

町の支援体制を

一層充実を図る 教育長

問 子どもを預けるハードルを 低くし、育児の負担軽減につな げ、子育て中のリフレッシュを 支援してほしい。

現在の事業所の内容と使用状況はどうか。

教育長 地域で子育て助け合い (有償)で、今年度1月末58人。 保育園一時預けは今年度利用 人数25人。

いいっ子センターは4,649人。 学童クラブは延べ1,133人。 障がい児デイサービスは小学生 から高校生で、10人延べ90日 利用。

病児病後児保育おひさまハウスは、1月末まで260人利用で、 内115人が町内在住。

子育ては町の重要課題で、更 なる充実を図る。

問 利用者が意見や情報交換する場や組織、相談窓口はあるか。 教育次長 意見交換する場はない。各課で対応しているので、 相談してほしい。

問 ファミリーサポート事業・

病児病後児保育の利用者負担は。 未就学児や小学生は負担が大きい。町の補助を。

教育次長 ファミリーサポート 事業は、平日7時から18時で、 1時間700円。18時から21時 及び土日祭日年末年始は1時間 800円。

400円は町負担。病児病後児保育施設利用を未就園児・小学生も無料化を検討する。

▶その他の質問

- トレーラーハウスの利用者数とイ 1 ベントの状況は。
- ・ 競争入札・機材の入れ替えの際 の情報収集は充分か。
- ・ 町内公園等のアウトドアスポーツ の事故対策は。
- ・ 国民スポーツ大会柏木運動場の 計画の進捗は。

役場職員の残業

サービス残業の実態は

坂井 活広

全員ではないが、ある 副町長

問 町には「通常業務であれば、 残業をしても残業代は出ない」 という内容の規則はあるのか。 副町長 ある。合併をやめたと き、時間外手当等の経費を節約 するべきという状況で作られた。

間 定時内で終わらない業務を与えても、それが通常業務ならば、サービス残業させてよい、要するに残業代は払わないということにならないか。

副町長 管理職の判断で残業代を払っている場合もある。



早急に改善を!!

間 職員は、定時に帰れている という認識か。

副町長 全員がサービス残業を しているわけではないが、毎日 25人前後が、定時以降も残っ ている。 間 職員の在庁時間の実態調査をするべきと考える。

町長 検討する。

企業・移住者への情報公開

問 住民と移住者・企業との間 でトラブルが発生し、移住者が 転居、企業が撤退した事例はあ るか。

町長 住民と移住者間のトラブルは把握しているが、それが原因で転居したかは不明。

住民と企業間のトラブルでの撤 退については、直接の原因で企 業が撤退した事例はない。

3月定例会では議員9名が登壇し町政を質しました。



工業展示会

出展補助の用途拡大を

効果等を十分検討したい 町長

問 コロナ禍で展示会が中止に なり、開催しても来場者が半減 と聞いているが実情と打開策は。 産業振興課長 令和4年に出展 は前年の2倍と戻って来ている。 営業力向上補助金も製造業で 10社以上から申請がある。

なお、企業は慢性的な人材不 足のため、企業見学会などで認 知度向上も図りたい。

問 設計からメンテナンスまで を仮想空間で行う時代になって いる。展示会への補助をこうし た取り組みにも拡大しては。 **町長** 提案の内容や効果を十分 検討したい。

町の土木建設事業、 町内企業への発注は

問 過去15年の推移は。町外 企業の看板が目立つが。

企画政策課長 平成20年からの 5年間は下水道や集会所などで 年5~6億円、平成26年度に1 億円を下回り28年度以降は2~ 5億円で推移している。

町事業の受注先が町外か町内 かは入札の結果だ。

問 町内の森林は樹齢が高く CO2を吸う力が落ちている。木 材によるバイオマス発電を推進 すれば土木建設業の新たな活躍 の場になるのではないか。

地域創造課長 中規模以上の発電には木材の確保が難しい。小型の発電は順調な事例が少ない。しかし林業事業体を設立して発電も行うなら新しい可能性もありそうだ。



高齢化する森林

▶その他の質問

・ 新技術の事業には専門的な対応を

坂本 紀子

ゲノム編集技術

勉強会の開催を求めるが

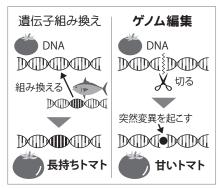
県や国の動向を注視する 町長

間 遺伝子組み換えは、植物の 核に動物や微生物の遺伝子を導 入する技術。ゲノム編集は植物 の核の特定の塩基配列を切り、 性質を変える技術。(稀に起こる 突然変異を意図的に起こす)農 業者は違いを理解しているか。 町長 非常に難しい専門知識。

理解の実態は把握していない。

問 生産者や消費者に勉強会を 開くことを求めるが。

町長 今でも未解明が多い研究 分野。国や県の動向を見ながら 考える。



本当に安全かな?

フリースクールの設置は

県の不登校児数は全国で5 番目。町の不登校児は20人程。 現在伊那か飯田まで行かないと フリースクールは無い。近隣の 市町村と協力し設置を。

教育長 現在は他市町村に働き かける意向はない。

『中間教室の充実を』と保 護者から要望があるが。

教育長 中間教室や自習室で支 援員や先生が支援。さらなる充 実のため検討会議も開いている。

問 町外へ通学する不登校児の 通学費の補助ができないか。

教育長 フリースクールは私立 学校となり、町の教育方針で総 合的に判断すると、現在は補助 出来ない。

▶その他の質問

香害の実態把握は。



▲▲▲ 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。



交通安全対策

上ノ原幹線農道西に歩道設置を

歩行者の安全対策早急に検討

間 上ノ原幹線広域農道西は大 型車両が頻繁に通り、JA南部 カントリーエレベーターが建設 中である。子どもたちは路肩の 草むらを登下校しており、雪道 は特に危険である。上ノ原自治 会からも歩道設置の要望が出て おり、早急に歩道の設置をすべ きだが。

建設指導課長 現在の1日当た りの交通量は約500台。カント リーの9月稼働で、ピーク時は 1日当たり約80台のトラック搬 入が想定される。早急に歩道設 置を含めた安全対策を検討する。



雨の中、草むらを下校

飯島駅北の交差点は危険。 停止線と、横断歩道の追加を。 総務課長 駅からが優先道。変 則的な交差点だが、新たな設置 は困難。

広域農道岩間の歩行者専用 信号は見誤りやすい。改良を。

総務課長 改良は考えていない。

補聴器補助の拡大を

高齢者補聴器購入補助は 75歳以上であるが、65歳に引 き下げと、非課税世帯要件の見 直しを求めるが。

健康福祉課長 今年度から始め、 5件の助成をした。需要や近隣 市町村の状況も見ながら、良い 支援になるよう検討したい。

▶その他の質問

学校給食に対する地産地消推進を 求める。

いいます議会だより モニターのひとこと

第101号 広報紙面に対するご意見 /

◆表紙

- 2月らしい表紙で特集の文に重なっているように感じました。
- ・季節感満載。子どもたちの表情と動作、和みます。
- ・もう少し鮮明な写真を。
- ・鬼も写っている全体の写真の方がもっと賑やかな雰囲気が伝わるかも。

◆特集ページ「30年後は、私が盛り上げます!」(P2~P3)

- ・中学生なりに町を考えていて、とても良い特集。
- ・中学生の素直な気持ちが伝わってきました。
- 若い層が期待していることに、嬉しい思いと感動。
- たまには、年代別の特集良いですね。テーマはその 時々で。
- ・中学生の意見にどう返すのか?町政に取り入れてもらいたい。

◆おじゃまします! 議会訪問(P4)

- ・自治会ごと意見があり、どのような問題が出ている のかわかりやすい。
- ・集約した意見に対して、続編があると参加者が本気 で懇談会に出ると思います。
- ・各地区の声をぜひ町政に届けてほしい。問題・課題 に対する議会の回答もほしい。

◆コロナウイルス感染調査報告 (P5~P8)

- ・図、写真、シミュレーションの様子まで事細かに解 説があり、わかりやすかった。
- ・口コミで色々広がったこともきちんと正面から対応 していてスッキリ。
- みんなで気をつけたいですね。
- ちょっとページ取りすぎ。図と写真は小さくして2 Pでも良いのでは。
- どうでもよい。そこまで気をつかう問題だったのか。

◆臨時会·定例会(P9~P15)

- ・わかりやすい注釈もあり良かった。
- ・特注とは言え無線操作卓は高すぎ。町で努力した様子が分らない。特注とか町にあった仕様とか相手の言いなりでは。
- 与田切公園は、以前より遊具も少なく前ほど利用しなくなった。リニューアルに期待。
- 写真と記事の関連がわからないページがあった。

◆緊急質問

- ページ中央に詳しい内容のQRコードがのっており、 目立つのでわかりやすい。
- ・医師の確保・病床減の対策本気でやってほしい。

◆3ヶ年実施計画 (P19)

- ・当面の方向が分かるのでよかった。一行でも具体的 な内容が示されると、より理解できる。
- ・アウトドア予算も大切だが、既存の陣屋の修理に目を向けて。木造なのでボロボロです。
- ・実施計画の説明があり、理解ができました。

◆報告・予定 (P20)

- その後のゆくえがきちんと追跡もされて、町民に伝えてくれていると感じた。
- 免許返納者への対応を本気で考え、具体策を提示してほしい。町民から募集しては。

◆モニター・町民の声 (P21~P22)

- ・飯島でも居場所作りの取り組みをしているのを知らなかった。交流活動・場所を広報などで知らせてほ しい。
- 一番先に読みます。様々な声があって『ウンウン』 と同感する意見が多い。
- 「たまりば」の活動を応援しています。アイデアで 飯島の魅力を引き出してほしい。
- ・モニターのひとことに対応した特集があると良い。

◆全体の印象

- ・紙面全体がすっきりしていて見やすい。
- ・以前に比べ文字も写真も大きくすっきりしてきたので、読みやすく見やすくなった。
- ごちゃごちゃしたグラフも減り、大きなイラストなど、わかりやすく良かった。
- ・「身を以て…」「30年後は…」特に良い記事と思い ました。毎号工夫が光り楽しみ。

◆特集へのご意見・今後取り上げてほしい内容 など

- ・これからを担う中学生の貴重な意見だと思いましたが、中学生全体ではなく、ごく一部の生徒の意見しかのっていない様に感じ残念。
- ・免許返納への対応。本人の意見、家族の思いなど具体策。
- ・ラブリーフェスタ、少年スポーツ団体の紹介や特集、 りんりん祭り。

◆議会だよりへのご意見・ご要望

- ・感染対策でコロナ感染の緊迫した状況の頃に比べ、 だいぶ落ち着いて来た頃、なんで今更と感じた。
- ・様々なツールで広報することが大切。
- ・PCの活用が苦手な年代には「議会だより」が頼りです。

◆議会への、ご意見・ご要望

- ・町長からの回答で「考えているや今後の様子を見る」との時は、その後どうなったのか、追って確認をしているのか。
- ・今回のコロナ感染調査報告は、ウィズコロナ社会に おける生活に生かせる内容。
- ・文字数は少ないですが、各議員さんの意見、活動が 分り、投票した方が活躍していると信頼感がアップ。

伊南行政組合議会報告 2/17

令和5年度一般会計予算

- ・歳入歳出10億51万円(前年度対比2.9%)
- ・主な増額は、伊南聖苑・衛生センター改修 事業債の償還開始
- ・飯島町分担金は、1億1,200万円

令和5年度病院事業会計予算

- 収益的収支
 - 収入72億9,300万円

(前年度対比5,100万円増)

支出72億5,400万円

(前年度対比▲2,200万円)

資本的収支収入3億4,900万円支出5億2,000万円

報告事項

・新病院建設計画案の説明

上伊那広域連合議会報告 2/21

令和5年度一般会計予算

- 歳入歳出30億6,400万円 (前年度対比6.2%増)
- ・主な増額は、クリーンセンター八乙女の 基幹改良整備運営事業4億1,000万円
- ・主な減額は、情報センター管理費1億2,000万円
- ・飯島町分担金は、9,948万円

陳情審査

- ・「戸草ダム建設促進」を可決
- ・「天竜川下流域治水事業促進」を否決

令和5年度 議会予定

6月定例会 (5日~15日) 9月定例会 (1日~15日) 12月定例会 (7日~20日)

3月定例会 (1日~18日)

般質問・審査での意見・請願陳情 その後のゆくえ

「給食センター食材の地産地消を」(令和3年9月 吉川・坂本)



令和5年度予算 給食センターに野菜を初めて持ち込む人に、 1回5,000円、上限30,000円

「土地利用計画の見直しを」(令和4年6月 片桐)



都市計画マスタープランなどの改訂 549万円

「保育園児の紙オムツ回収を」(令和4年9月 伊藤)



令和5年度予算 紙おむつ回収処分支援事業 163万円

(応募者多数の場合は抽選)

あなたの政策アイデアを実現しませんか

「まちびと政策プランナー」メンバー募集中!

各世代の町民と議員が一緒に6回のワークショップを行い、政策提案・提言をしていく会議を 創設しました。奮ってご参加ください。

会議予定/6月・7月・8月・10月・11月・2月の月1回

会 場/「いいっ子センター」予定

資 格/飯島町民

募 集/中学生・高校生を含む10代以上の各年代男女計18人

応募期間/5月31日締め切り

※詳細は、ホームページにて



応募用QRコード

発行責任者/議長 久保島 巌 編集委員/◎堀内・○坂本・伊藤・坂井・宮脇・片桐